

No. 3080

2023-2024年度

会 長 川口健太郎
幹 事 木本 隆昭
広報小委員長 井上 修平



島 海碩 書

第2640地区

例会日 毎週木曜日 12:30
例会場 紀州有田商工会議所6F
事務所 〒649-0304
有田市箕島33-1
紀州有田商工会議所2F
有田ロータリークラブ
Tel (0737) 82-3128
Fax (0737) 82-1020

創 立 昭和34年6月15日
ホームページ <http://www.aridarc.jp>
e-mail office@aridarc.jp

～ 四つのテスト 言行はこれに照らしてから ～

1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか



2023-2024年度クラブ方針

「希望は私たちの原動力！」
～地域に明るい活力を広げよう！～



本日のプログラム

令和6年7月4日 第3081回

- ・ 初例会
- ・ 新旧引継ぎ・クラブ運営方針・入会式
- ・ ソング：「君が代」「奉仕の理想」

次回のお知らせ

令和6年7月11日 第3082回

- ・ 委員会活動計画発表
- ・ ソング：「四つのテスト」

前回の報告（第3080回例会）

開催日 令和6年6月27日(木)

点 鐘 [川口会長]

ニコニコ箱の報告 [橋爪(誠)SAA]

川口君：本日は本年度最終例会となりました。この1年、会員皆様に大変お世話になり、おかげで会長職をまっとうさせて頂きました事に御礼申し上げます。

木本君：本日、本年度の幹事報告をさせていただきます。宜しくお願いします。

成川(守)君：川口会長、木本幹事1年間ご苦労さまでした。

石垣君：川口会長、木本幹事、役員の皆様一年間ありがとうございました。

岩橋君：川口会長、木本幹事御苦労さんでした。

上野山(捷)君：会長、幹事、役員の皆様、一年間ご苦労様でした。

橋爪(正)君：川口会長、木本幹事はじめ役員の皆様、一年間ありがとうございました。

中村君：川口会長、木本幹事一年間お疲れ様でした。次年度もどうぞ宜しくお願い致します。

宮井君：川口会長、木本幹事はじめ理事役員の皆様1年間ご苦労さんでした。

岩本君：会長、幹事様、本日は御苦労様です。

松村君：会長、幹事1年間おつかれさまでした。

上野山(栄)君：川口会長、木本幹事、役員の皆様、一年間ありがとうございました。

井上君：川口会長、楽しい一年でした。来年もよろしく。

児嶋君：1年間御苦労様でした。会長、幹事、最後の報告宜しくお願いします。

菅原君：川口会長、木本幹事一年間ご苦労様でした。無事最終例会を迎えられたことお慶び申し上げます。

北畑君：本日、会長・幹事報告よろしくお願いします。

嶋田君：川口会長、木本幹事1年間お疲れ様でした。

佐原君：川口会長、木本幹事、役員の皆様、一年間御苦労様でした。

橋爪(誠)君：川口会長、木本幹事、一年間本当に御苦労様でした。川口会長の「会長の時間」いつも楽しみにしておりました。

出席報告

[例会運営小委員会 嶋田委員長]

会員数25名

(出席規定免除会員9名)

出席会員19名

(出席規定免除会員8名)

会長の時間

[川口会長]

「希望」

皆さんこんにちは。本年度最終例会にご参加頂きました会員の皆さま、ありがとうございます。そして、昨年7月より始まり本日まで皆さんには大変お世話になると共に何かとご協力頂きました事に御礼申し上げます。

本日の会長の時間、テーマは「希望」としまして、以前にもお話しさせて頂きましたが、この希望と言う言葉は本当に幼少期以来使ってこなかった言葉であり、私が学生から就職しこれまでの世情を見るに長く厳しい経済状況と仕事柄、建設業でございますので、その価格競争は熾烈を極めていたと思います。現在でも和歌山県では大小合わせて3700社の建設事業者があり、今の競争は人材の争奪戦となっており資本主義では致し方ないのですが、競争や争奪の中では冒頭の希望は生まれない理由かもしれません。しかし、今回この言葉に出会ったのは経営者に希望が無ければ従業員にも希望は生まれま



せん。小さくても会社に希望が生まれれば私はRIテーマ「世界に希望を生み出そう」に貢献できるのではと考えていました。

また本年度RI会長ゴードンRマッキナリー氏のメッセージの中でもメンタルヘルスに力を入れていましたので、私も例会では心理的安全性やアンガーマネジメント、管理監督者に求められるメンタルヘルス等を皆様に聞いて頂きました。また昨今問題視されている事にもフォーカスをあて和歌山県の人口減少への取組や若年者の薬物事案、介護離職防止等も聞いて頂きました。それと有田RCは65周年を迎える中、会員卓話ではこれまでの想いでを伺い、新たに設立された有田市立有和中学校との事業等、多岐に渡り取組んで参りました。本年度は例会に重点を置き例会は知る事への入り口と捉えたプログラムの組立と致しました。ただ残念なのは親睦活動と会員増強に結果を出せず、至らない部分につきまして申し訳なく感じております。皆様には1年間大変お世話になりました事に御礼を申し上げ本年度の会長の時間を締めさせていただきます。

幹事報告

〔木本幹事〕

- 第6回臨時理事役員会報告
・有田RC周年記念例会・記念事業報告並びに決算(案)の件【承認】
- 地区より
・2023-2024年度ガバナー事務所閉所のお知らせが届きました。
- 岩本道弘君の退会届を6月13日付で受理しました。岩本さんは、6月30日をもって退会となります。長い間有田ロータリークラブを支えていただき有難うございました。
- 新会員候補者である福田一由君の推薦に対して、異議のある方はいませんでした。これにより福田一由君は次年度に入会の予定です。
- ハイライトよねやま291号が届いています。回覧します。
- 御坊ロータリークラブより70周年記念誌がPDFにて届いています。
詳しくは事務局にお問い合わせ下さい。
- 田辺東ロータリークラブより週報が届いています。回覧します。
- 紀文祭り実行委員会より、第42回紀文祭り花火大会協賛のお願いが届いています。
中村会長エレクトと菅原次年度幹事にお渡ししています。
- 各クラブの例会変更は後方掲示板にて閲覧願います。

委員会報告

- ※R財団・米山記念奨学委員会〔木本幹事〕
上野山栄作くんよりロータリー財団特別寄付をいただきました。多額のご献金ありがとうございます。
- ※次年度SAA〔井上君〕
初例会でのネクタイ着用をお願いします
- ※次年度幹事〔菅原佳典君〕
ダメ。ゼッタイ。寄付をお願いします
- ※次年度奉仕プロジェクト委員長〔橋爪(誠)君〕

有田川クリーン作戦参加のお願い

会長・幹事報告



2023-2024年度

有田ロータリークラブ

幹事 木本 隆昭 君

「一年を振り返って」

本日の最終例会が閉会すれば、なんとか幹事という役職を終える事ができそうです。これもひとえに会長をはじめ会員の皆様のご協力と指導のおかげです。拙い幹事ではございましたが、皆様1年間に難うございました。

私は最近、会員数の減少により未熟な会員でも要職を務めねばならない状況になってきた様に感じています。私自身、幹事という役をするには能力と経験が及ばない事を認識していました。しかしながら、入会順で任命されると分かり腹をくくって幹事職を拝命しました。そんな私がこの一年間心掛けてきた事は、例会の日は11時30分までに会場に来てできる事を色々やることでした。ロータリークラブに対する知識はまだ浅く、会長、上野山栄作さん、橋爪誠治さん、井上直前会長に相談や教をを請いながらの一年でした。

例会開催状況ですが、今年度よりコロナ禍以前の状態にほぼ戻ったかなと思います。ただ違うのは、私が入会した時より会員数が減った事や出席率が低下したことだと思います。特に、出席規定免除会員の方以外の会員の例会出席率はコロナ禍以前より大分低いように思います。連絡の無い欠席も多く、おいしいお弁当が大量に残る日も多々ありました。又、出席率が低いために例会の準備等の役割分担が一部の会員に偏りがちな1年でもありました。現実問題としてこれからは、会員数が増えず出席率も低い事を前提とした例会開催方法やクラブ運営を考えていく必要があるように思えます。

理事役員会については、12回の定例理事役員会、6回の臨時理事役員会、5回の次年度理事役員会を開催しました。物忘れが激しいので、議事録作成は理事役員会終了後その日のうちに作成するよう努めました。7月には第1回前年度理事役員会を開催する予定です。

今年度の奉仕事業の目玉である65周年記念事業では、川口会長の掲げるクラブターゲット、「希望は私たちの原動力！」～地域に明るい活力を広げよう！に沿って、有田市立有和中学校にて全生徒の皆様に高名な岩出雅之氏の講演をプレゼントしました。本事業は、実行委員長の橋爪誠治さんが中心となり有和中学校側との打ち合わせや詳細なプラン計画をされました。私も副委員長としてその場に参加させていただき貴重な体験をさせていただきました。

そしてこの65周年記念事業が、有和中学校の生徒の皆さんにとって成長への糧となり、延いては社会の希望になると思っています。

最後に川口会長、あまり負担を減らす事ができず申し訳ございませんでした。前回の例会時私に、「もうちょっと仕事やってもらいべきやったかな。」とつぶやかれた時、心の中では「いっぱいいっぱいでした。」と思ってました。入会当初はまさか幹事をする事になるとは思いもしませんでした。でも、なんとか幹事としての1年を終えることができそうです。既に菅原次年度幹事には事務所の鍵をお渡ししています。皆様には重ねて御礼申し上げます。

以上で私の幹事報告とさせていただきます。



2023-2024年度
有田ロータリークラブ
会長 川口 健太郎 君

本年度、最終例会が第3080回例会を持ちまして終わります事に感謝を申し上げます。私が掲げさせて頂きましたテーマは「希望は私たちの原動力！」～地域に明るい活力を広げよう～を携え皆様と歩みましたこの1年、当初考えていた通りには中々至りませんでしたが、私の考えていた事は一つ目に例会を大切にすること。次に65周年事業を全うすること、そして会員減少を抑え新たな入会者を迎える為に取組事を主眼に置いていました。その一つ例会については、RI会長も主に置いていたメンタルヘルスについて学ぶ機会として外部卓話のテーマには「心理的安全性とコミュニケーション」「管理監督者に求められるメンタルヘルスケア」「アンガーマネジメント」と3回に渡り先ずはいろんな切り口の入門編として、聞いて頂きました。現在この心理的な病で休職されている又は不登校になっている方々が本当に多いと感じるとともに、心の風邪ひきは時に命を奪う危険性もあります。私たち会員が知ると知らないでは、大きく対応が変わります。また時事の動きを知る事として、和歌山県の新たな取組や人口減少問題への取組の状況や若年層に蔓延しつつある薬物事案、介護離職も労働人口が減少する中、大きな問題となりつつあります。また昨今多発する災害への救援スタッフからの視点を伺う等、多岐に渡り卓話として参りました。それに加えて地域で働く若者の声や江戸時代から商売を行っている事業者の方やSDGsへの学びも行い、皆様の事業の一助になる内容として参りました。また65周年企画卓話では先輩の方々に質問形式で卓話を行い、それまでの有田RCの生い立ちや、創り上げてきた事があって今が存在している事に気付きを与えて頂きました。その65周年事業では記念例会を開催して頂き、当初前年度IDMからのご意見で有田市立有和中学校での記念講演会を開催出来、こちらも思いの通り実現出来た事と思います。至らなかった点は会員増強の結果が出ていない事、その為に意見を頂きた夜間例会を開催出来ていない事が残念でございます。また親睦活動もロータリーとし

ては重要な一部であるにも関わらずその機会を創れずに会員の皆様には大変ご迷惑をお掛け致しました。

会長と言う立場を頂き、私が気付いた事は私の見えなところで会員皆様が協力して頂いた事、また2回も流行り病にかかりサポートして頂きました成川副会長を初め会員の皆様のご協力、そして自社の社員には木曜日に予定が入らないよう段取りを頂き皆に支えられて活動が成り立ちました。渦の中にいると自分ばかりが大変な思いをし辛く感じますがその渦から一歩外から見れば、どれだけの方々にお世話になっている事を体感させて頂きました。これが人生の勉強たる所以と思えば、次いで自然と感謝が生まれます。本当に皆様への感謝と御礼を申し上げます。

事務局

いつも各種情報連絡を頂き、各事業や例会の裏方として私たちの手の届かない部分をサポートして頂きました。もし事務局が無ければと思うと事業や例会の縮小は否めません。本年度もありがとうございました。

SAA

いつも早くから会場の準備設営も行って頂くとともに、例会でのスムーズな進行に感謝致します。途中役割の変更もございましたが滞りなく、当たり前のように運営して頂きました事に感謝を申し上げます。

クラブ管理運営委員会

この組織には、4つの小委員会を設置し(例会運営小委員会)(親睦活動小委員会)(クラブ広報小委員会)(情報・研修小委員会)有田ロータリークラブを運営する上で大切で重要な委員会となっています。新たな取組として例会の運営を月替わりで担当を変更し、誰しもが役割を担える体制を構築して頂き、ありがとうございました。次年度では各人の認識を高めるとより良くなって行くと思います。心残りは親睦活動が私の一存ですが例年よりも少なく、ロータリーの友情を深める機会を提供できなかったことに会員皆さまへお詫びしたいと思います。

会員増強・維持委員会

こちらの委員会では、昨年度からも引き続き会員を増強する事への取組や退会防止を具体的にどのような対応を行うかを考えてのクラブフォーラムを開催して頂きました。本年度は会員増強には至りませんでしたが、有意義な意見集約と入会候補者を残す事が出来ました。これらは次年度へ引き継がせて頂きます。

公共イメージ向上委員会

本委員会ではホームページの更新やSNSへの投稿、そしてコロナ禍から引き続きホームページへ例会状況のYouTube動画の掲載を行って頂き感謝を致します。他クラブを見回してもここまで対応出来ているクラブはごく少数であり、有田ロータリークラブの公共イメージは良い方向へと向かっています。

奉仕プロジェクト委員会

本委員会には2つの担当制となっており職業・国際奉仕担当と社会・青少年奉仕担当であります。今年度は65周年実行委員会との連携により、前段階として有田市立有和中学校でのローテーションデーの開催や「ダメ。ゼッタイ。」への寄付活動の推進、国際大会の案内など多岐に渡り行って頂きありがとうございました。

ロータリー財団・米山記念奨学委員会

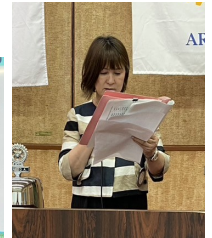
本委員会では2640地区の意向も踏まえ、ロータリー財団と米山記念奨学会への寄付増進を行って頂きました。また10月の米山月間に際しまして米山奨学生の宋儘善さんによる卓話を開催、全ての事業を滞りなく行って頂き感謝致します。

戦略計画委員会

私自身もあまり出来なかった委員会でしたが、本年度は次年度事業への検討と継続性を持たせる、有田ロータリークラブの社会青少年事業が生まれようとしています。今後の展開に期待すると共にこれからのクラブの未来を創る大切な委員会であります。

65周年実行委員会

こちらの委員会は、本年度主役的役割であり65周年記念例会を開催して頂くと共に有田市立有和中学校への記念講演会と1日で全うして頂きました。開催までに至る経緯は、ギリギリまでドキドキハラハラの状態であったと思います。しかしながら会員皆様のご理解とご協力により当初より皆様へのご説明と趣旨に沿った事業がなされたと思っています。反省点も多々あれ新たな周年記念例会の取組と有田市立有和中学校へは大きなプレゼントが出来た事と思います。会員皆様へ感謝を申し上げます。



閉会・点鐘

〔川口会長〕

2023-2024年度

川口会長 クラブ方針

「希望は私たちの原動力！」

～地域に明るい活力を広げよう！～



2023-2024年度 有田ロータリークラブ最終例会(川口健太郎年度)